取扱説明書 ATA編

FLiP ATA

Version 2.3

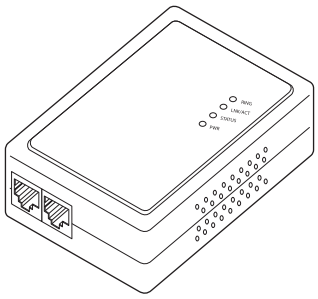
brastel

ATA 025003

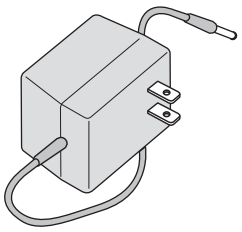
目　次

1. FLIPスターターキット内容 5
2. ATA本体　仕様 5
3. ATA本体　接続方法 7
4. 付録1 8

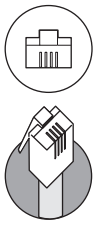
1. FLIPスターターキット内容



ATA（アナログ・テレフォン・アダプター）本体



電源コード

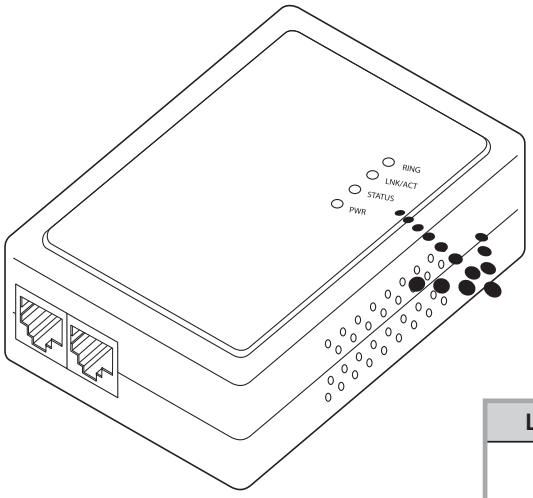


電話線

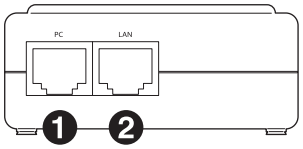
LANケーブル

取扱説明書

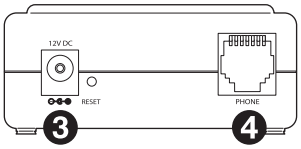
2. ATA本体　仕様



LEDランプ	機能
RING	**消灯：**使用可能
	点灯：使用中
	点滅：呼出中
LNK/ACT	**消灯：**毎秒100Kb/sの速度以下で接続
	点灯：毎秒100Kb/sの速度以上で接続
STATUS	ATAが作動している間、点滅します。
PWR	AC/DCアダプターの電源（オン/オフ）



❶ **PC:** PC 接続用ポート
❷ **LAN:** モデムまたはルーター接続用ポート



❸ **12V DC:** 電源コード接続用ポート
❹ **Phone:** 電話機接続用ポート

3. ATA本体　接続方法

ATA本体の接続はインターネット接続用に設置された他機器に依存します。またそれらの機器にはプロバイダー情報（ユーザネーム、パスワード）が登録されています。

PPPoE接続（インターネット接続用のユーザー名、パスワード等のユーザー権限情報を入力して行います）はルーターまたはモデム（ルーター内蔵型）にて登録を行ってください。

設定のためのユーザネームとパスワードはご契約されているプロバイダーから提供されます。

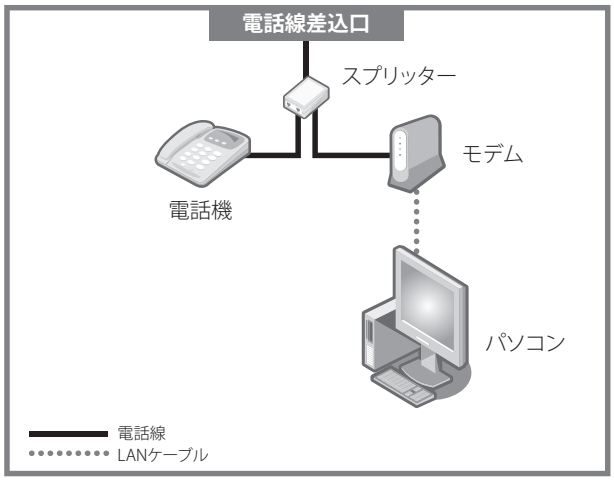
本体を接続された後、ネットワークが安定するまで2－3分お待ちください。

注意：ATAはお客様のインターネット環境に接続してFLIPをご利用いただくための、電話機接続専用アダプターです。ルーターとしてご利用いただくことはできません。

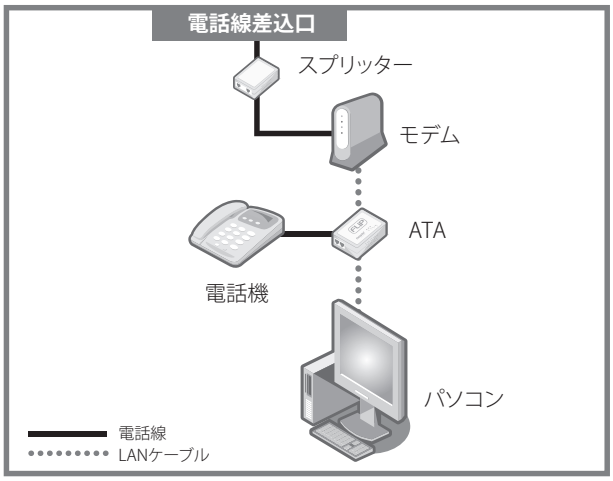
以下、お客様のネットワーク環境に応じたATA接続モデル図をご参照ください。

ケースA：ADSL　ルーター内蔵型モデル

接続前



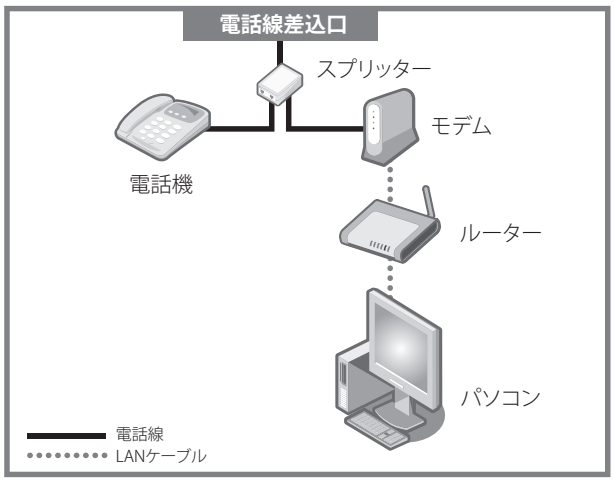
接続後



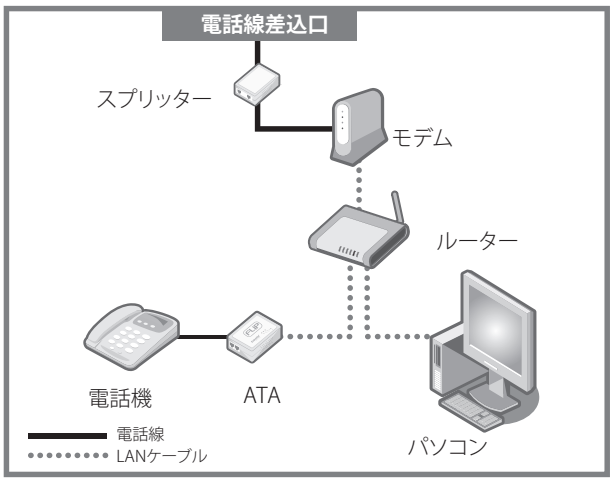
ATA接続前と接続後（スプリッターはオプションです。）

ケースB：ADSL　モデム・ルーター分離型

接続前



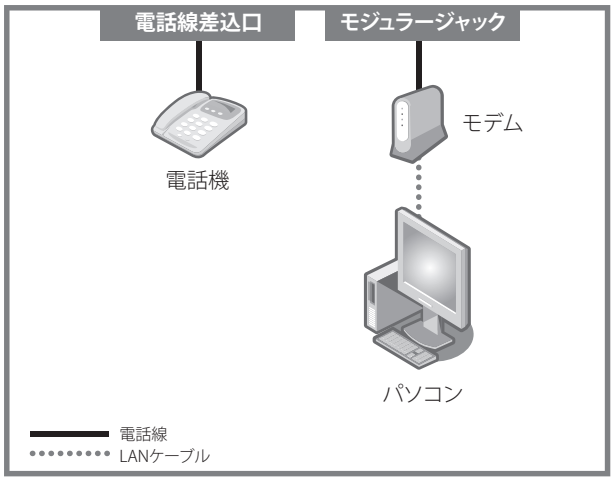
接続後



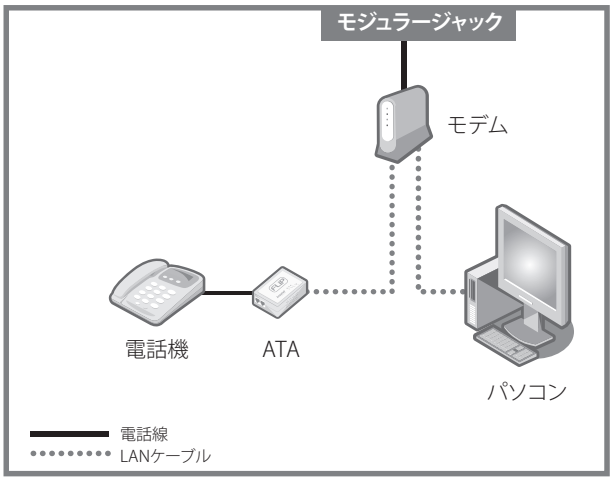
ATA接続前と接続後（スプリッターはオプションです。）

ケースC：光ファイバー　ルーター内蔵型モデム

接続前



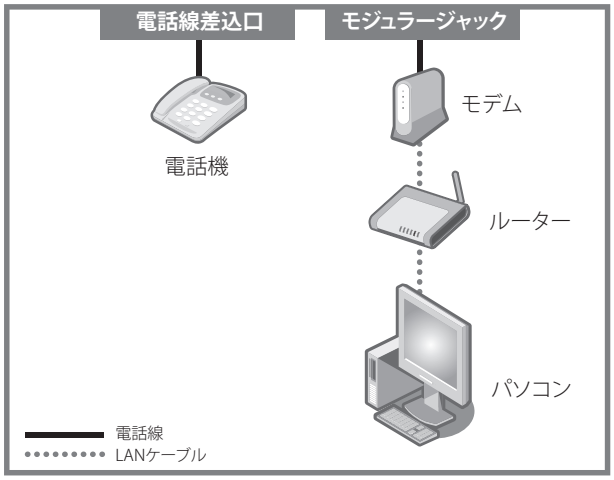
接続後



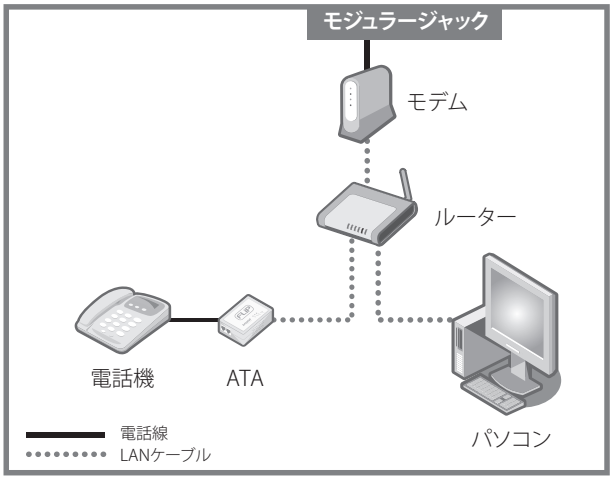
ATA接続前と接続後

ケースD：光ファイバー　モデム・ルーター分離型

接続前



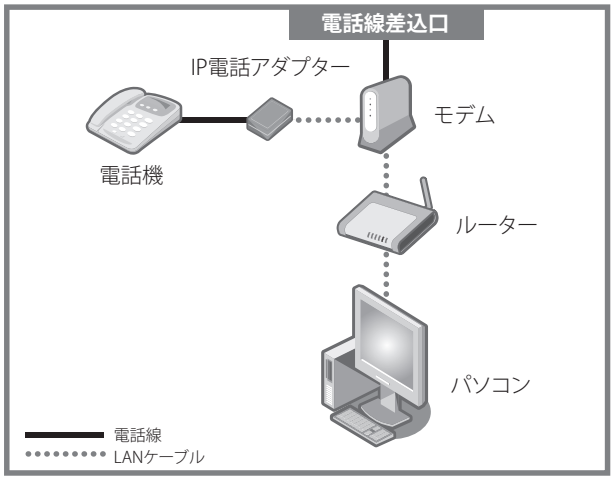
接続後



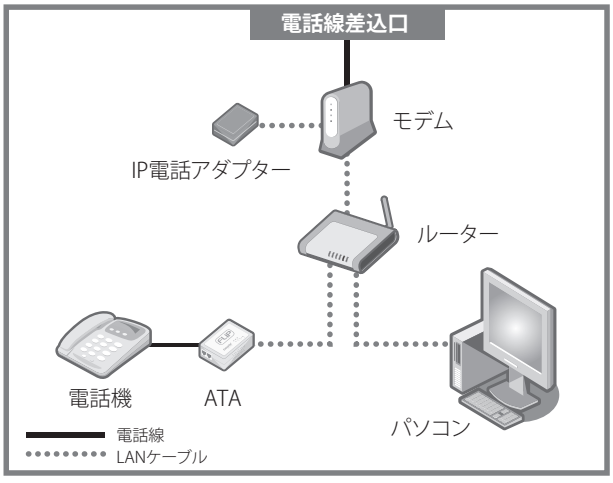
ATA接続前と接続後

ケースE：光ファイバー　モデム・ルーター分離型（IP電話機接続の場合）

接続前



接続後



ATA接続前と接続後

4. 付録1　DHCP設定方法(Windows Vista・Windows 7)

DHCP（Dynamic Host Configuration Protocol）とは、IPアドレス、サブネットマスクやデフォルトゲートウェイといったその他のインターネットやネットワークの設定情報をネットワーク機器へ自動的に提供するための機能の一つです。

FLIPの場合、DHCPの設定を行うと、ATAのPCポートからパソコンを接続することで、コンピューターに必要なネットワーク情報を自動的に取得することができ、ルーターがなくてもATAとパソコンの両方をご利用いただけます。

- 「スタート」より「コントロールパネル」をクリックし、「ネットワークとインターネット」をクリックしてください。
- 「ネットワークと共有センター」をクリックします。
- ネットワーク接続を確認してください。
  - » Windows Vistaでは、左部メニューより、「ネットワーク接続の管理」をクリックします。
  - » Windows 7では、左部メニューより、「アダプターの設定の変更」をクリックします。
- 変更したいアイコンの上で右クリックし、ドロップダウンリストから「プロパティ」選択してください。
- Vistaの場合は、「続行」をクリックしてください。
- 「ローカルエリアの接続のプロパティ」の「インターネット・プロトコル・バージョン4」(TCP/IPv4)を選択します。
- 「プロパティ」をクリックします。
- 「IPアドレスを自動的に取得する」を選択します。
- 「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」を選択します。
- 「詳細設定...」をクリックしてください。
- 「WINS」タブを選択します。
- 「NetBIOS設定」の下で、「既定値」を選択します。
- 「OK」をクリックします。
- 「OK」をクリックします。
- 「ローカルエリアの接続のプロパティ」の「インターネット・プロトコル・バージョン6」(TCP/IPv6)を選択します。
- 「プロパティ」をクリックします。
- 「IPアドレスを自動的に取得する」を選択します。
- 「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得」を選択します。
- 「詳細設定...」をクリックしてください。
- 「WINS」タブを選択します。
- 「NetBIOS設定」の下で、「既定値」を選択します。
- 「OK」をクリックします。
- 「OK」をクリックします。
- 「閉じる」をクリックしてください。
- コンピューターを再起動します。

DHCP設定について詳しい情報は、各コンピューターのヘルプを参照してください。